

参 考 資 料

参 考 図 集

道路標準断面図（１）

道路標準断面図（２）

排水計画標準平面図（公共下水道管を埋設し、Ｌ型側溝の場合）

〃 （公共下水道管を埋設せず、Ｌ型側溝の場合）

〃 （公共下水道管を埋設する場合）

〃 （公共下水道管を埋設しない場合）

自由勾配側溝柵標準図

街渠柵標準図

国土交通省土木構造物標準設計図

０１－ＬＳ－０１ 組み合わせＬ型側こう

０１－ＬＳ－０２ 場所打ちＬ型側こう

０１－ＵＳ－０１ 場所打ちＵ型側こう（Ｕ１型・Ｕ２型）

０１－ＵＳ－０２ 場所打ちＵ型側こう（Ｕ３型）

０１－ＨＭ－０２ 街きよます（その２）

０１－ＨＭ－０４ 集水ます

１号マンホール標準図

楯円(A1)号マンホール標準図

内副管構造図（参考）

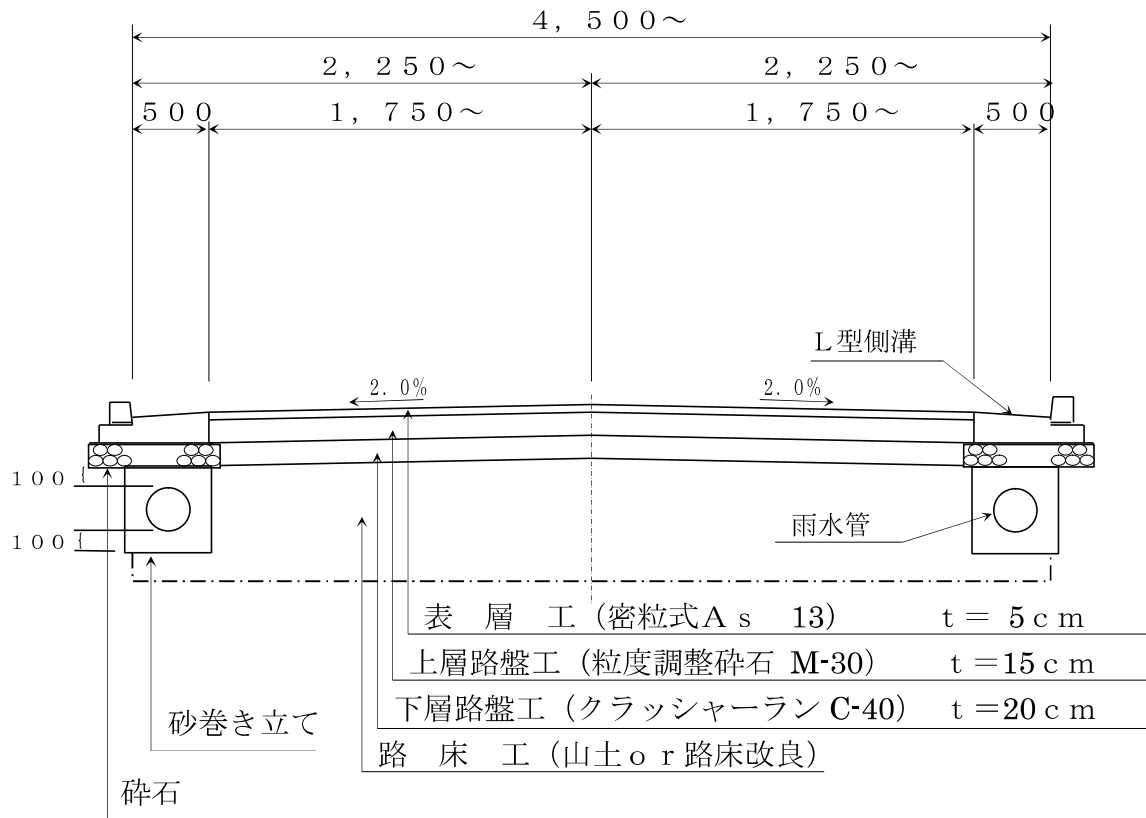
樞原市型グラウンドマンホール標準図

本管施工標準図（リブ管）

汚水柵・取付管布設標準図

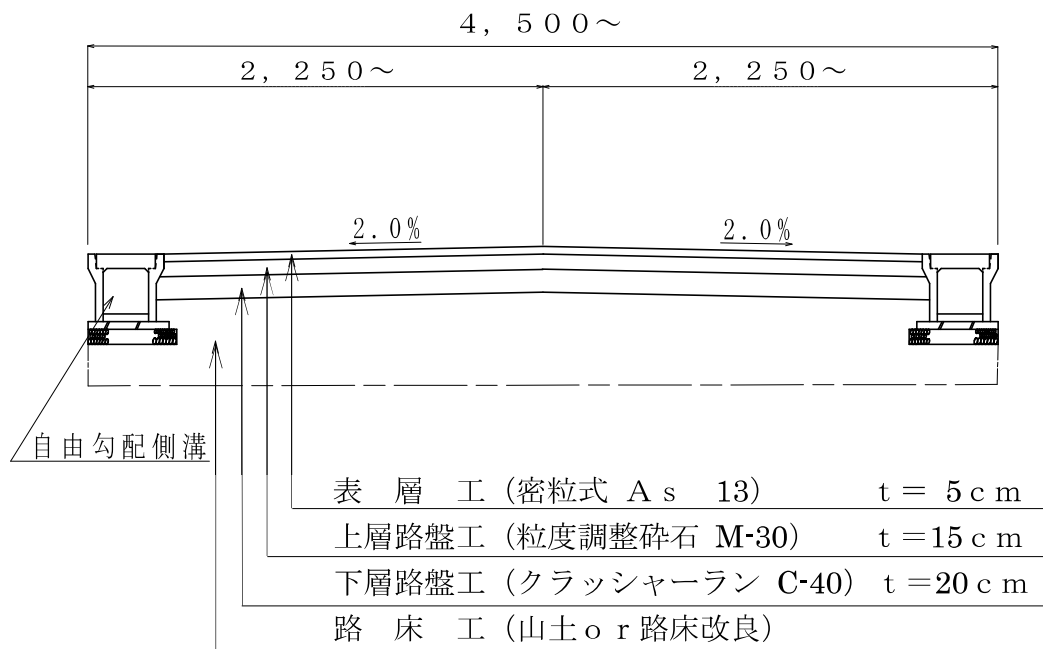
道路標準断面図(1)

(L型側溝を使用する場合)

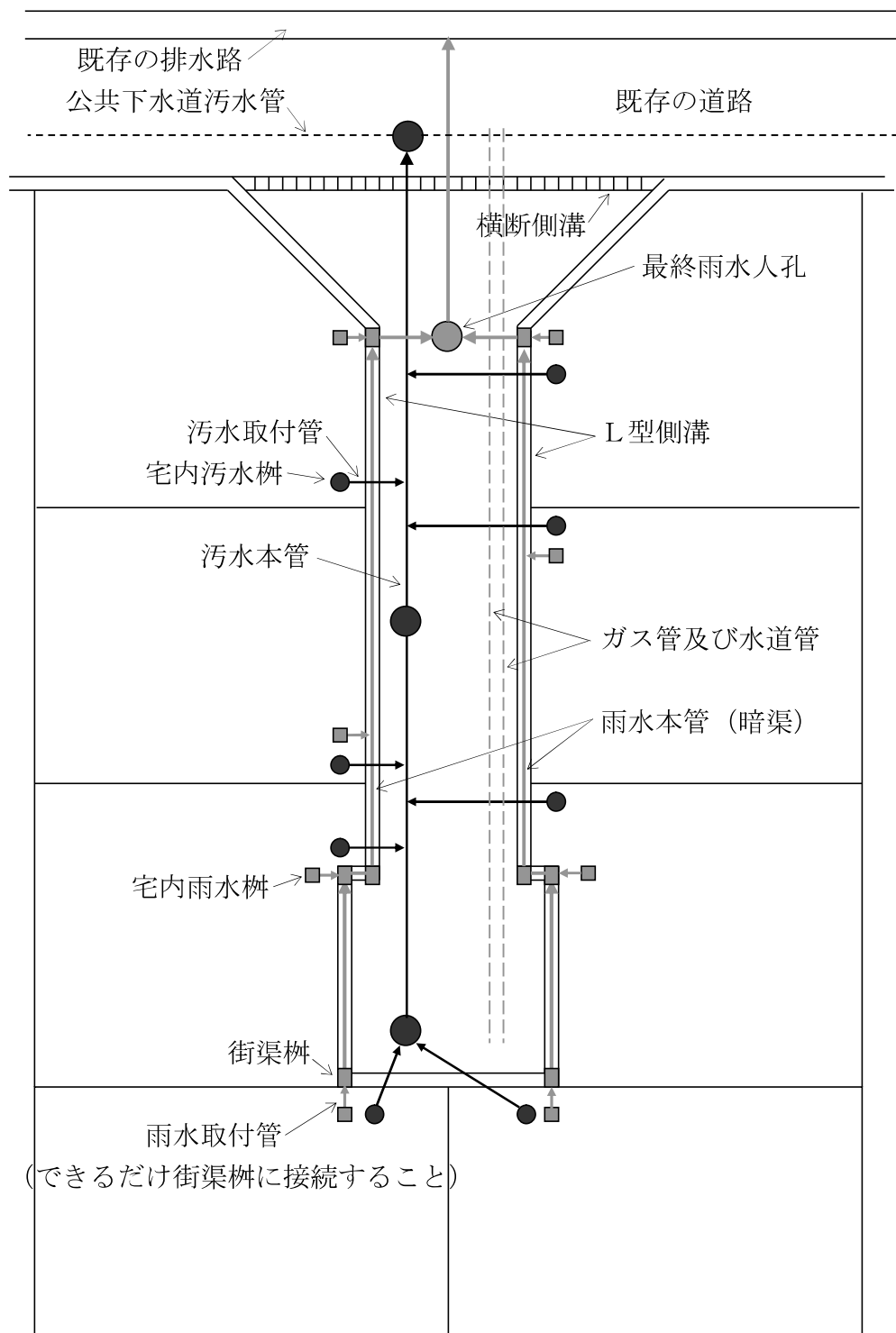


道路標準断面図(2)

(自由勾配側溝を使用する場合)

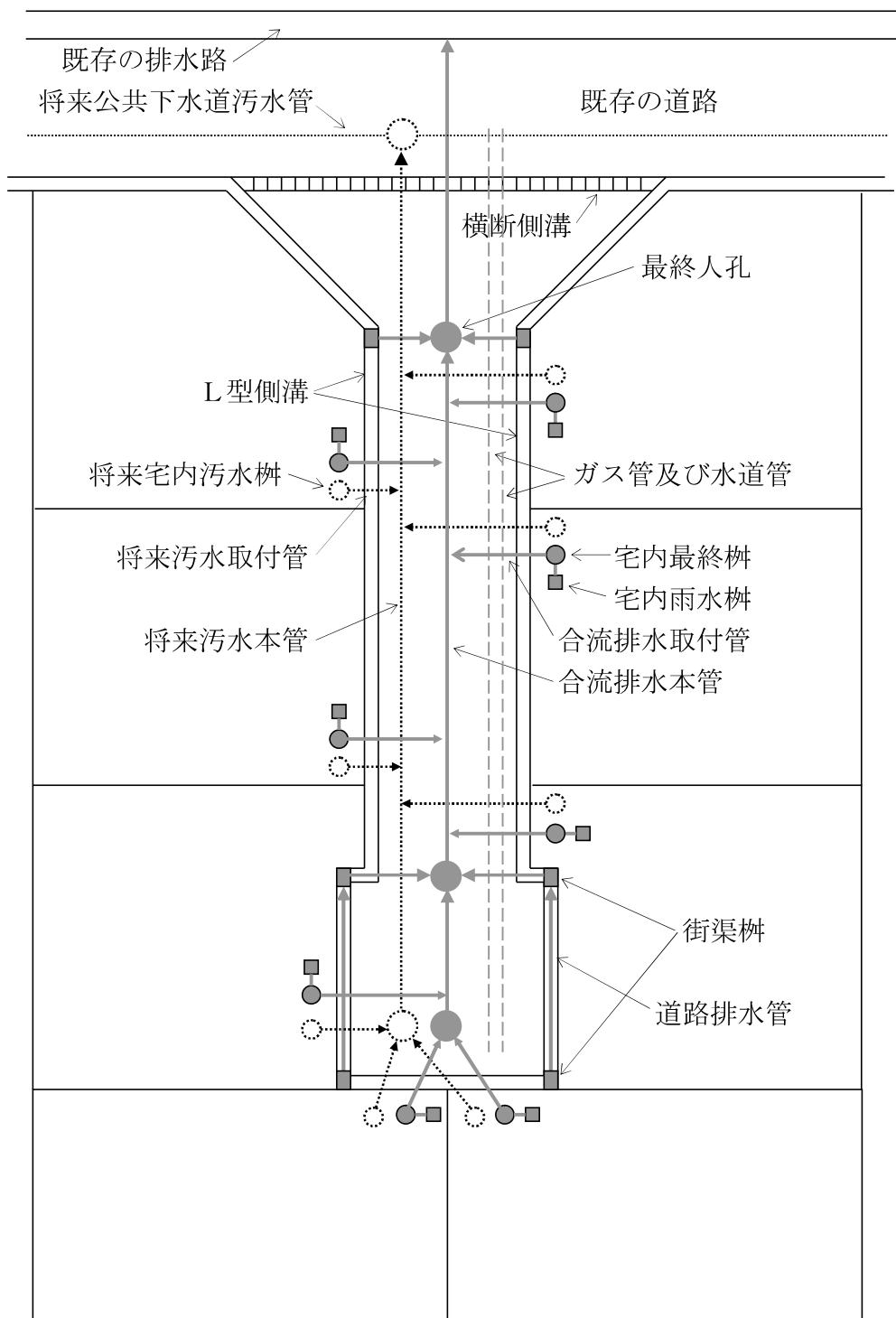


排水計画標準平面図（公共下水道管を埋設し、L型側溝の場合）
 （一般的な一戸建て住宅の場合）



排水計画標準平面図（公共下水道管を埋設せず、L型側溝の場合）

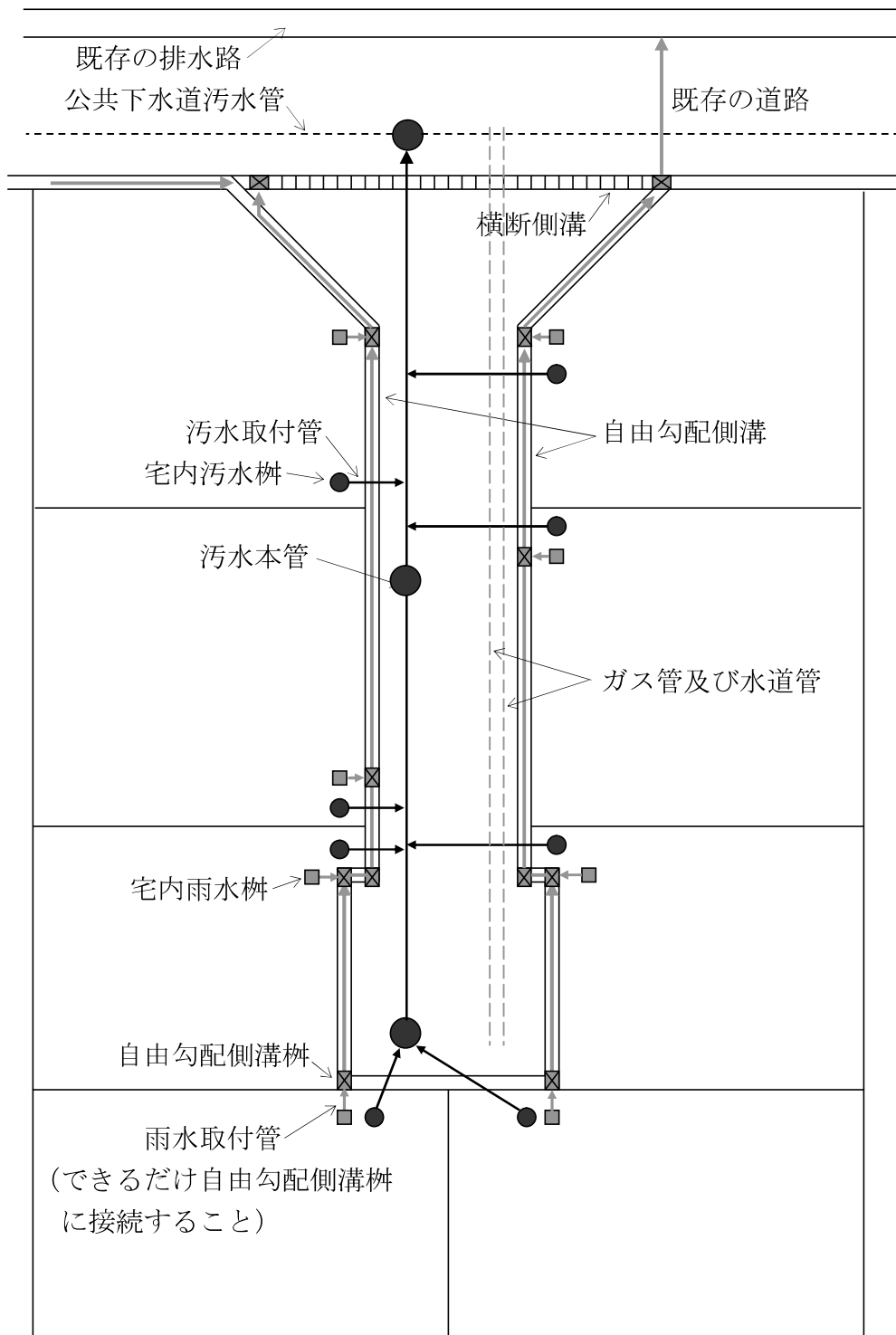
（一般的な一戸建て住宅の場合）



※浄化槽排水は合流排水本管に接続すること。

排水計画標準平面図（公共下水道管を埋設する場合）

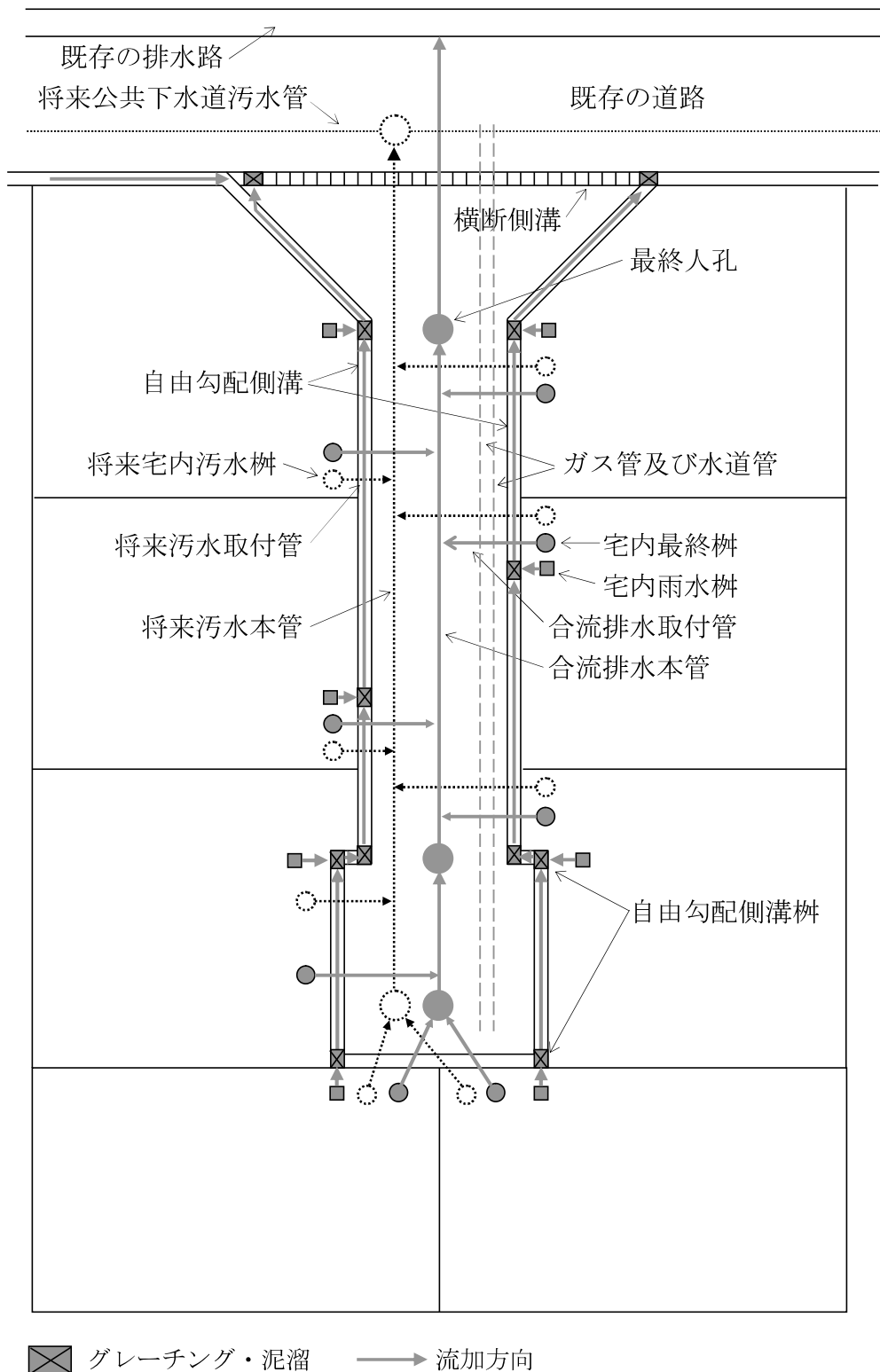
（一般的な一戸建て住宅の場合）



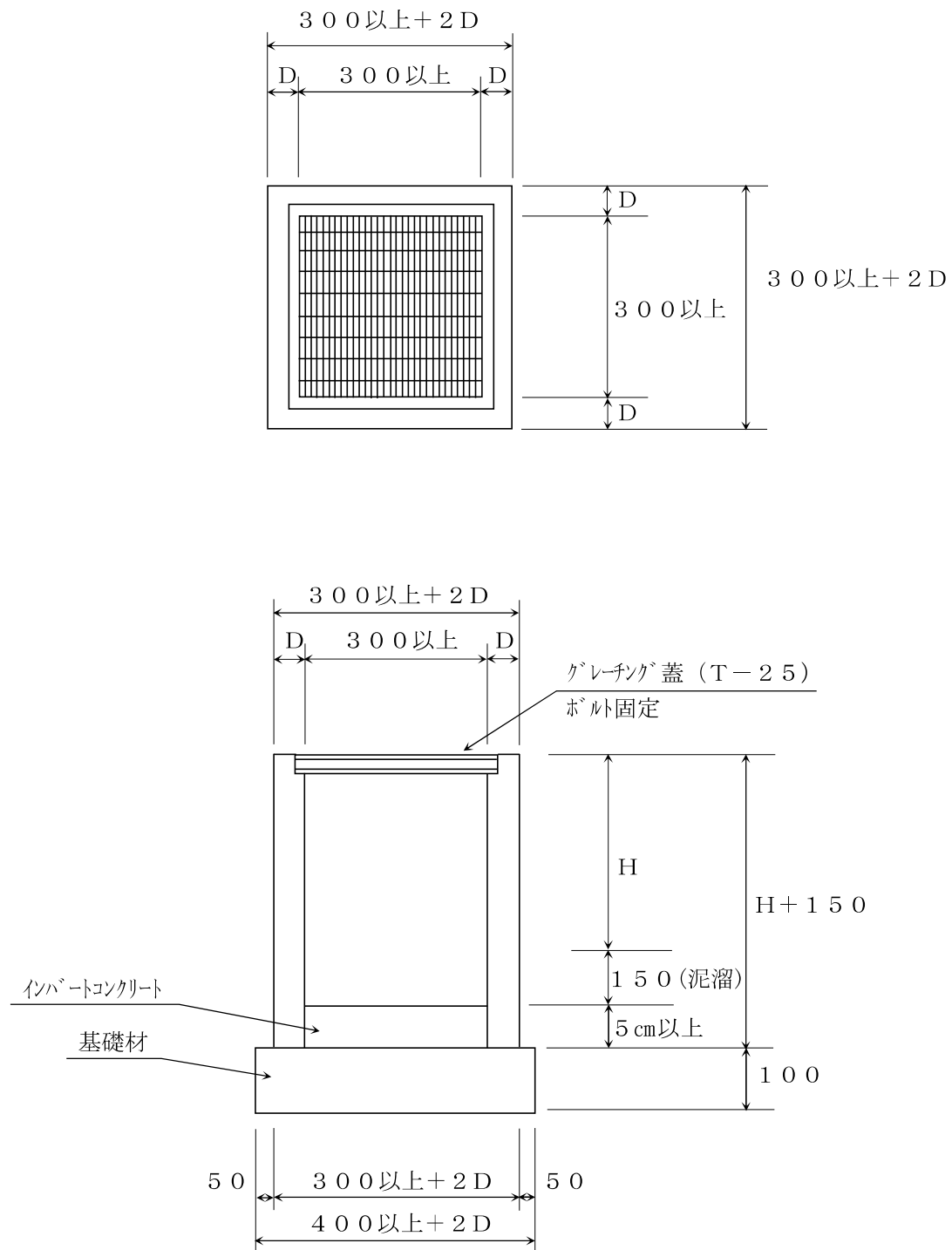
☒ グレーチング・泥溜 → 流加方向

排水計画標準平面図（公共下水道管を埋設しない場合）

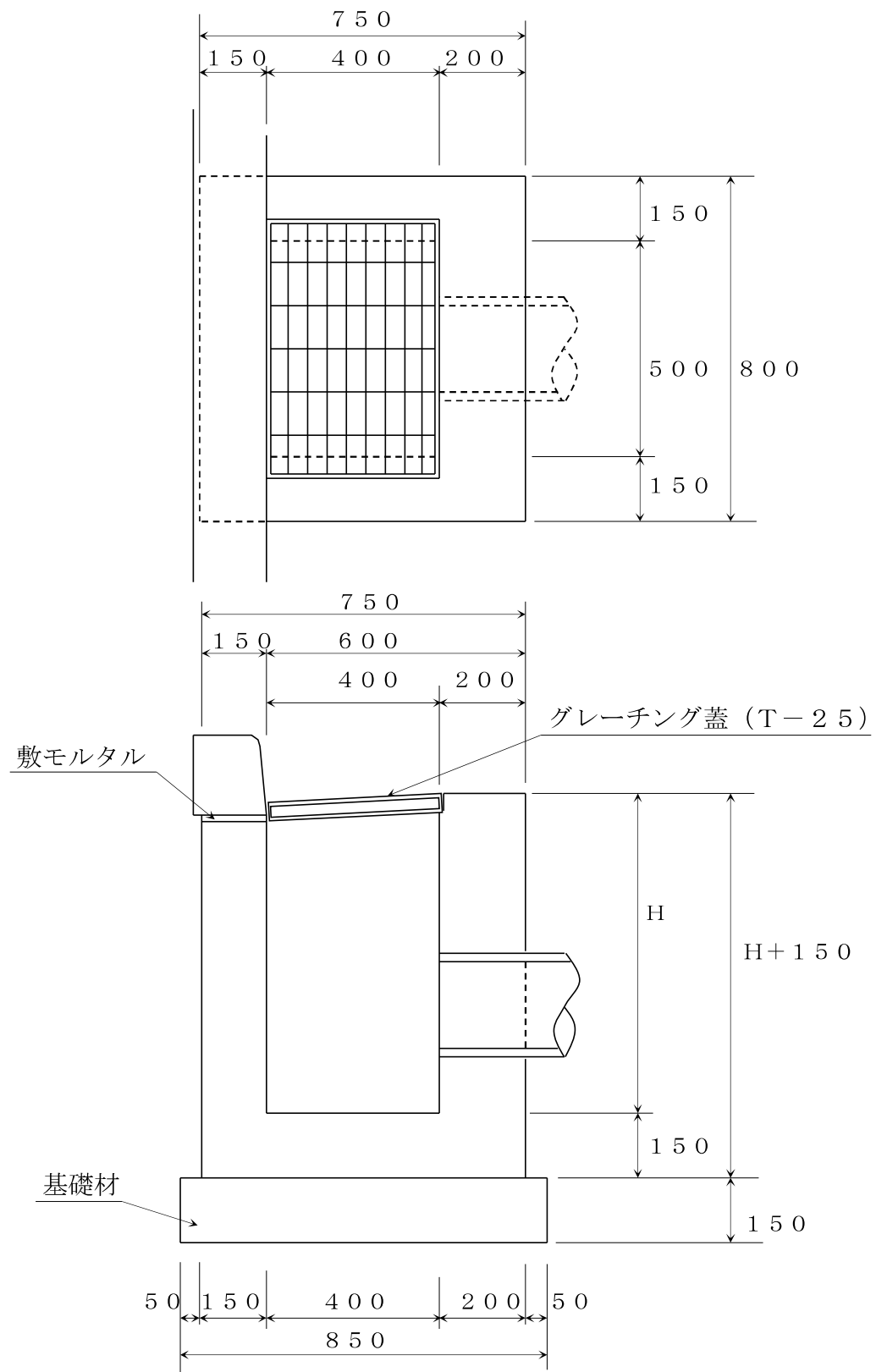
（一般的な一戸建て住宅の場合）



自由勾配側溝枋標準図



街 渠 枳 標 準 図

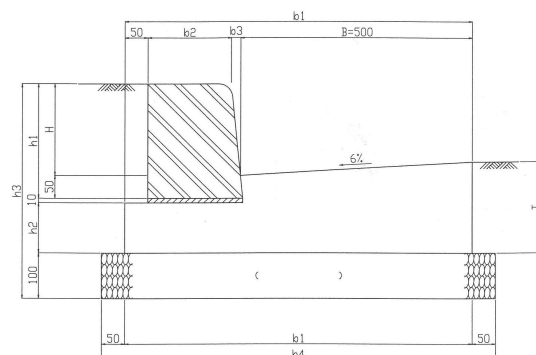


設計条件

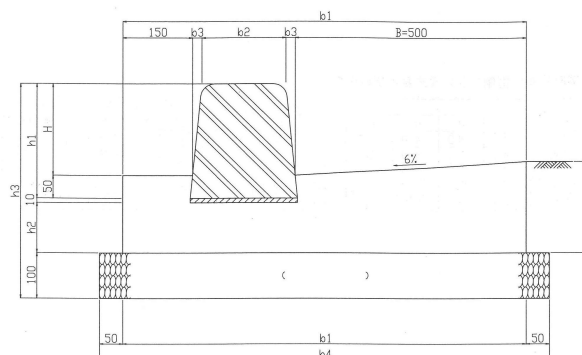
コンクリート設計基準強度 $f_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 01-LS-01 (PL () -B₅₀₀ -H() -T()) -H12
(型) (幅) (深さ) (厚さ) (制定年度)

側こうー組み合わせL型側こう

PL 1 型



PL 2 型



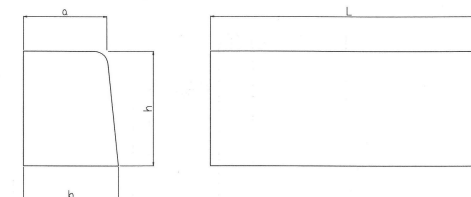
PL 1 型（組み合わせL型側こう：歩道がマウントアップの場合）寸法および材料表

記号	寸法表 (単位mm)										材料表 (10m当たり)				備 考
	B	H	T	b1	b2	b3	b4	h1	h2	h3	コンクリート (m ³)	型 枠 (m ²)	基礎 材 (m ²)	ブ ロ ッ ク (個)	
PL1-B500-H150-T150	500	150	150	715	150	15	815	200	60	370	0.802	2.1	8.150	A 16.5	片面歩道境界ブロック (JIS) を使用
PL1-B500-H150-T200	500	150	200	715	150	15	815	200	110	420	1.160	3.1	8.150	A 16.5	
PL1-B500-H150-T250	500	150	250	715	150	15	815	200	160	470	1.517	4.1	8.150	A 16.5	
PL1-B500-H200-T150	500	200	150	750	180	20	850	250	60	420	0.823	2.1	8.500	B 16.5	
PL1-B500-H200-T200	500	200	200	750	180	20	850	250	110	470	1.198	3.1	8.500	B 16.5	
PL1-B500-H200-T250	500	200	250	750	180	20	850	250	160	520	1.573	4.1	8.500	B 16.5	
PL1-B500-H250-T150	500	250	150	755	180	25	855	300	60	470	0.826	2.1	8.550	C 16.5	
PL1-B500-H250-T200	500	250	200	755	180	25	855	300	110	520	1.204	3.1	8.550	C 16.5	
PL1-B500-H250-T250	500	250	250	755	180	25	855	300	160	570	1.581	4.1	8.550	C 16.5	

PL 2 型（組み合わせL型側こう：歩道がフラットの場合）寸法および材料表

記号	寸法表 (単位mm)										材料表 (10m当たり)				備 考
	B	H	T	b1	b2	b3	b4	h1	h2	h3	コンクリート (m ³)	型 枠 (m ²)	基礎 材 (m ²)	ブ ロ ッ ク (個)	
PL2-B500-H150-T150	500	150	150	830	150	15	930	200	60	370	0.960	2.7	9.300	A 16.5	両面歩道境界ブロック (JIS) を使用
PL2-B500-H150-T200	500	150	200	830	150	15	930	200	110	420	1.375	3.7	9.300	A 16.5	
PL2-B500-H150-T250	500	150	250	830	150	15	930	200	160	470	1.790	4.7	9.300	A 16.5	
PL2-B500-H200-T150	500	200	150	870	180	20	970	250	60	420	0.984	2.7	9.700	B 16.5	
PL2-B500-H200-T200	500	200	200	870	180	20	970	250	110	470	1.419	3.7	9.700	B 16.5	
PL2-B500-H200-T250	500	200	250	870	180	20	970	250	160	520	1.854	4.7	9.700	B 16.5	
PL2-B500-H250-T150	500	250	150	860	180	25	980	300	60	470	0.990	2.7	9.800	C 16.5	
PL2-B500-H250-T200	500	250	200	860	180	25	980	300	110	520	1.430	3.7	9.800	C 16.5	
PL2-B500-H250-T250	500	250	250	860	180	25	980	300	160	570	1.870	4.7	9.800	C 16.5	

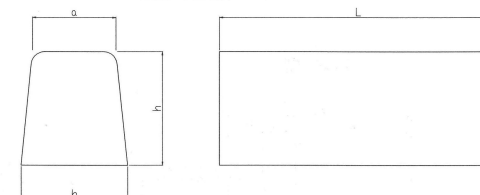
片面歩道境界ブロック



片面歩道境界ブロック寸法表

歩道境界ブロック		寸法表 (単位mm)			備 考
		a	b	h	
A	種	150	170	200	JIS A 5307
B	種	180	205	250	
C	種	180	210	300	

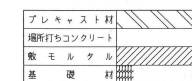
両面歩道境界ブロック



両面歩道境界ブロック寸法表

歩道境界ブロック		寸法表 (単位mm)			備 考
		a	b	h	
A	種	150	190	200	JIS A 5307
B	種	180	230	250	
C	種	180	240	300	

マーキング説明図



注意事項

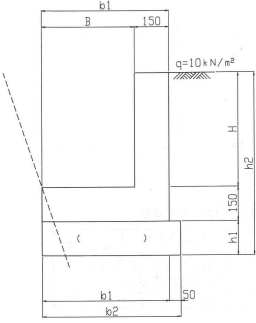
1. 基礎材の使用材料を図中 () 内に記入すること。なお路盤上に施工する場合は基礎材を省略してもよい。
2. 道路側の基礎余裕幅50mmは、舗装が先行される場合には削除してよい。その際、材料表の基礎材面積から0.5m² (10m当たり) を減ずること。
3. 材料は10m当たりで計上してある。
4. 端部型枠面積を必要とする場合は、単位長さ当たりのコンクリート体積 (材料表内の数量の1/10) の2倍 (両面のとき) を計上すればよい。
5. 材料表のブロック個数はブロック長Lを600mmとして計上しているが、これと異なる長さのブロックを用いる場合はブロック個数を変更する必要がある。

01-LS-02 (L () -B () -H ()) -H12
(型) (幅) (深さ) (制定年度)

側こう一場所打ちL型側こう

設計条件
コンクリート設計基準強度 側 っ ough $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

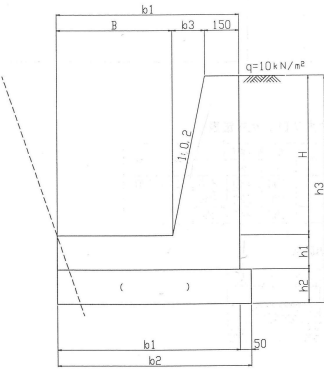
L 1 型



L 1 型 (場所打ちL型側こう) 寸法および材料表

記 号	寸 法		表 (単位mm)				材 料 表 (10m当たり)			摘 要
	B	H	b1	b2	h1	h2	コンクリート (m ³)	型 枠 (m ²)	基 礎 材 (m ²)	
L1-B300-H300	300	300	450	500	100	550	1.125	9.000	5.000	
L1-B300-H400	300	400	450	500	150	700	1.275	11.000	5.000	
L1-B400-H400	400	400	550	600	150	700	1.425	11.000	6.000	
L1-B400-H500	400	500	550	600	150	800	1.575	13.000	6.000	
L1-B500-H500	500	500	650	700	150	800	1.725	13.000	7.000	

L 2 型



L 2 型 (場所打ちL型側こう) 寸法および材料表

記 号	寸 法		表 (単位mm)						材 料 表 (10m当たり)			摘 要
	B	H	b1	b2	b3	h1	h2	h3	コンクリート (m ³)	型 枠 (m ²)	基 礎 材 (m ²)	
L2-B500-H600	500	600	770	820	120	150	150	900	2.415	15.149	8.200	
L2-B500-H700	500	700	790	840	140	150	150	1000	2.725	17.168	8.400	
L2-B600-H600	600	600	870	920	120	150	150	900	2.565	15.149	9.200	
L2-B600-H700	600	700	890	940	140	150	150	1000	2.875	17.168	9.400	
L2-B600-H800	600	800	910	960	160	150	150	1100	3.205	19.188	9.600	
L2-B700-H700	700	700	990	1040	140	150	150	1000	3.025	17.168	10.400	
L2-B800-H800	800	800	1110	1160	160	150	150	1100	3.505	19.188	11.600	
L2-B900-H900	900	900	1230	1280	180	200	200	1300	4.620	22.218	12.800	
L2-B1000-H1000	1000	1000	1350	1400	200	200	200	1400	5.200	24.238	14.000	

注意事項

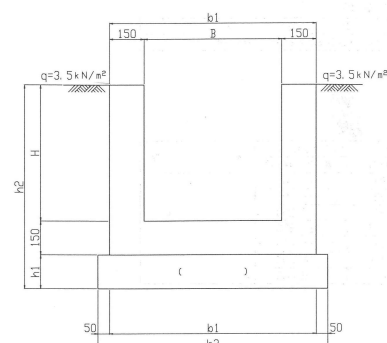
- 基礎材の使用材料を図中 () 内に記入すること。
- コンクリートおよび基礎材の数量は擁壁等の勾配がない場合で計上してある。したがって擁壁等に勾配がある場合には、必要に応じてその分を計算して差引くものとする。
- 材料は10m当たりで計上してある。
- 型枠面積は側壁を先行し底版を後施工する施工方法を考えて計上してある。
- 端部型枠面積を必要とする場合は、単位長さ当たりのコンクリート体積 (材料表内の数量の1/10) の2倍 (両面のとき) を計上すればよい。

01-US-01 (U () -B () -H ()) -H12

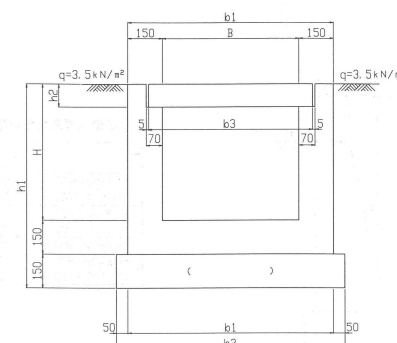
(型) (幅) (深さ) (制定年度)

側こう一場所打ちU型側こう

U 1 型



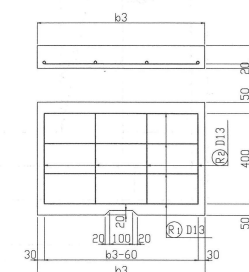
U 2 型



設計条件

送	荷	重
コンクリート設計基準強度	側こう	群集荷重 (q=3.5kN/m²)
鉄筋の種類	側こう	σck=18N/mm²
	側こう	σck=24N/mm²
		SD345

C 1 型



U 1 型（場所打ちU型側こう：ふたなし）寸法および材料表

記号	寸 法			変 異 (単位mm)			材 料 表 (10m当たり)			備 考	
	B	H	b1	b2	b3	h1	h2	h3	コンクリート (m³)		型 枠 (m²)
U1-B600-H600	600	600	900	1000	—	150	900	—	3.150	30.000	10.000
U1-B600-H700	600	700	900	1000	—	150	1000	—	3.450	34.000	10.000
U1-B700-H700	700	700	1000	1100	—	150	1000	—	3.600	34.000	11.000
U1-B600-H800	600	800	1220	160	1320	150	150	1100	5.510	38.376	13.200
U1-B800-H800	800	800	1420	160	1520	150	150	1100	5.810	38.376	15.200
U1-B900-H900	900	900	1560	180	1660	200	200	1300	7.440	44.436	16.600
U1-B1000-H1000	1000	1000	1700	200	1800	200	200	1400	8.400	48.475	18.000

U 2 型（場所打ちU型側こう：ふた付き）寸法および材料表

記号	寸 法 表 (単位mm)					側 こ う 材 料 表 (10m当たり)			側 こ う ふ た 材 料 表 (10m当たり20枚)			対応するふたの種類	備 考
	B	H	b1	b2	h1	コンクリート (m ³)	型 枠 (m ²)	基礎 材 (m ²)	コンクリート (m ³)	型 枠 (m ²)	鉄筋質量 (kg)		
U2-B600-H600	600	600	900	1000	900	3.010	30.000	10.000	0.720		85.180	C1-B600 適用可	
U2-B600-H700	600	700	900	1000	1000	3.310	34.000	10.000	0.720		85.180		
U2-B700-H700	700	700	1000	1100	1000	3.460	34.000	11.000	0.820		93.140	C1-B700 適用可	

C 1 型（場所打ちU型側こう）寸法および材料表

記号	寸法表 (mm)		材 料 表 (1枚当たり)			材 料 表 (1枚当たり)			備 考
	b3	h2	コンクリート (m³)	型 枠 (m²)	鉄筋 D13 本数	鉄筋 D13 長さ (mm)	鉄筋質量 (kg)	鉄筋質量 (kg)	
C1-B600	730	100	0.036	0.246	4	670	4	4.259	91
C1-B700	830	100	0.041	0.266	4	770	4	4.657	103

注意事項

- U 2 型に用いる側こうまたは C 1 型または鋼製格子ふたを標準とする。C 1 型以外の側こうふたを使用する場合については解説を参照のこと。
- U 2 型の摘要欄に使用するふたの型を明示すること。
- U 2 型の h 2 はふたの種類によって値が異なるので適用に当たって記入すること。ふたに C 1 型を用いる場合には C 1 型の寸法表内の h 2 を転記すればよい。
- 側こうふたの記号における幅 (B) は、そのふたを適用すべき側こうの幅を表す。
- 基礎材の使用材料を図中 () 内に記入すること。
- 材料は 10m 当たりで計上してある。ただし、ふたについては 1 枚当たりも計上した。
- 型枠面積は、側壁を先行し底版を後施工する施工方法を考慮して計上してある。
- 端部型枠面積を必要とする場合は、単位長さ当たりのコンクリート体積 (材料表内の数量の 1/10) の 2 倍 (両面のとき) を計上すればよい。
- ふたの型枠面積は、1 枚当たりについては 4 側面のみ計上してあるが 10m 当たりについては製作方法に従って計算し、空欄に記入すること。
- ふたの鉄筋 ㊟ および ㊿ は使用本数のみ示してあるので、製作に当たって等間隔に並列配置すること。
- ふたの設置は上、下面をまちがわないようにすること。これに対しては上面に企業者などのマークをつけておくこと。

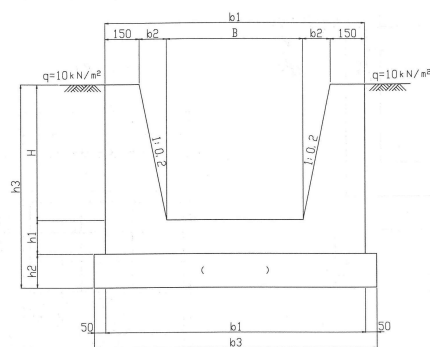
01-US-02 (U3-B () -H ()) -H12
(型) (幅) (深さ) (制定年度)

側こうー場所打ちU型側こう

設計条件

活 荷 重	下 荷 重
コンクリート設計基準強度	$\sigma_{ck}=19\text{N/mm}^2$

U3 型



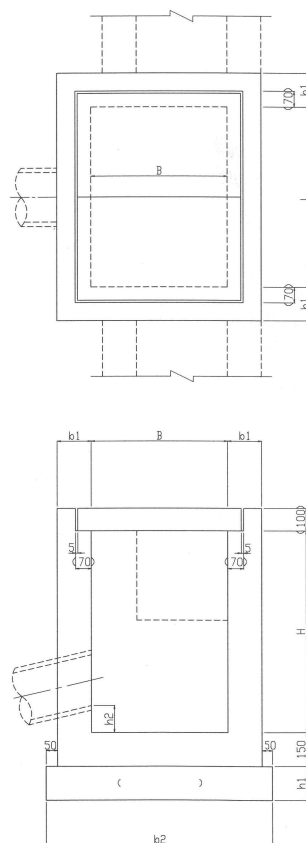
U3型（場所打ちU型側こう：ふたなし）寸法および材料表

記 号	寸 法			表			材 料			表			備 考
	B	H	b1	b2	b3	h1	h2	h3	コンクリート (m³)	型 枠 (m²)	基 礎 材 (m²)	施 工 費	
U3-B600-H600	600	600	1140	120	1240	150	150	900	4.230	30.297	12.400		
U3-B600-H700	600	700	1180	140	1280	150	150	1000	4.850	34.337	12.800		
U3-B600-H800	600	800	1220	160	1320	150	150	1100	5.510	38.376	13.200		
U3-B700-H700	700	700	1280	140	1380	150	150	1000	5.000	34.337	13.800		
U3-B800-H800	800	800	1420	160	1520	150	150	1100	5.810	38.376	15.200		
U3-B900-H900	900	900	1560	180	1660	200	200	1300	7.440	44.436	16.600		
U3-B1000-H1000	1000	1000	1700	200	1800	200	200	1400	8.400	48.476	18.000		

注意事項

- 基礎材の使用材料を図中 () 内に明記すること。
- 材料は10m当たりで計上してある。
- 型枠面積は側壁を先行し底版を後施工する施工方法を考えて計上してある。
- 端部型枠面積を必要とする場合は、単位長さ当たりのコンクリート体積（材料表内の数値の1/10）の2倍（両面のとき）を計上すればよい。

G 1 型 (U 型の場合)



設計条件

コンクリート設計基準強度 ます ず $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 01-HM-02 (G1-B()-L()-H())-H12
(型) (幅) (長さ) (深さ) (制定年度)

側こう一街きよます (その2)

G 1 型 (街きよます : ふた付き) 寸法および材料表

記号	号	寸		法		表		表		材料表 (1箇所当たり)		対応するふたの種類	備
		B	L	h	b1	b2	h1	h2	コンクリート (材)	型 枠 (㎡)	基礎 材 (㎡)		
G1-B600-L600-H800	600	600	800	150	1000	150		(0.508)	6.300	1.000	GC-B600-L600 適用可		
G1-B600-L600-H900	600	600	900	150	1000	150		(0.553)	6.900	1.000			
G1-B600-L600-H1000	600	600	1000	150	1000	150		(0.598)	7.500	1.000			
G1-B600-L600-H1200	600	600	1200	200	1100	200		(0.963)	9.280	1.210			
G1-B600-L600-H1400	600	600	1400	200	1100	200		(1.091)	10.560	1.210	GC-B600-L800 適用可		
G1-B600-L800-H800	600	800	800	150	1000	150		(0.586)	7.140	1.200			
G1-B600-L800-H900	600	800	900	150	1000	150		(0.637)	7.820	1.200			
G1-B600-L800-H1000	600	800	1000	150	1000	150		(0.688)	8.500	1.200			
G1-B600-L800-H1200	600	800	1200	200	1100	200		(1.094)	10.440	1.430	GC-B600-L900 適用可		
G1-B600-L800-H1400	600	800	1400	200	1100	200		(1.238)	11.880	1.430			
G1-B600-L900-H800	600	900	800	150	1000	150		(0.625)	7.560	1.300			
G1-B600-L900-H900	600	900	900	150	1000	150		(0.679)	8.280	1.300			
G1-B600-L900-H1000	600	900	1000	150	1000	150		(0.733)	9.000	1.300	GC-B700-L700 適用可		
G1-B600-L900-H1200	600	900	1200	200	1100	200		(1.160)	11.020	1.540			
G1-B600-L900-H1400	600	900	1400	200	1100	200		(1.312)	12.540	1.540			
G1-B700-L700-H900	700	700	900	150	1100	150		(0.638)	7.820	1.210	GC-B700-L700 適用可		
G1-B700-L700-H1000	700	700	1000	150	1100	150		(0.689)	8.500	1.210			
G1-B700-L700-H1200	700	700	1200	200	1200	200		(1.096)	10.440	1.440			
G1-B700-L700-H1400	700	700	1400	200	1200	200		(1.240)	11.880	1.440	GC-B700-L900 適用可		
G1-B700-L900-H900	700	900	900	150	1100	150		(0.726)	8.740	1.430			
G1-B700-L900-H1000	700	900	1000	150	1100	150		(0.783)	9.500	1.430			
G1-B700-L900-H1200	700	900	1200	200	1200	200		(1.230)	11.600	1.680			
G1-B700-L900-H1400	700	900	1400	200	1200	200		(1.390)	13.200	1.680	GC-B700-L1000 適用可		
G1-B700-L1000-H900	700	1000	900	150	1100	150		(0.769)	9.200	1.540			
G1-B700-L1000-H1000	700	1000	1000	150	1100	150		(0.829)	10.000	1.540			
G1-B700-L1000-H1200	700	1000	1200	200	1200	200		(1.297)	12.180	1.800	GC-B800-L800 適用可		
G1-B700-L1000-H1400	700	1000	1400	200	1200	200		(1.465)	13.860	1.800			
G1-B800-L800-H1000	800	800	1000	150	1200	150		(0.784)	9.500	1.440			
G1-B800-L800-H1200	800	800	1200	200	1300	200		(1.232)	11.600	1.690	GC-B800-L800 適用可		
G1-B800-L800-H1400	800	800	1400	200	1300	200		(1.392)	13.200	1.690			
G1-B800-L1000-H1000	800	1000	1000	150	1200	150		(0.880)	10.500	1.680			
G1-B800-L1000-H1200	800	1000	1200	200	1300	200		(1.369)	12.760	1.950	GC-B800-L1000 適用可		
G1-B800-L1000-H1400	800	1000	1400	200	1300	200		(1.545)	14.520	1.950			
G1-B900-L900-H1200	900	900	1200	200	1400	200		(1.370)	12.760	1.960	GC-B900-L900 適用可		
G1-B900-L900-H1400	900	900	1400	200	1400	200		(1.546)	14.520	1.960			
G1-B900-L1000-H1200	900	1000	1200	200	1400	200		(1.440)	13.340	2.100	GC-B900-L1000 適用可		
G1-B900-L1000-H1400	900	1000	1400	200	1400	200		(1.624)	15.180	2.100			
G1-B1000-L1000-H1200	1000	1000	1200	200	1500	200		(1.512)	13.920	2.250	GC-B1000-L1000 適用可		
G1-B1000-L1000-H1400	1000	1000	1400	200	1500	200		(1.704)	15.840	2.250			

注意事項

- G 1 型に用いるますふたは、GC 型または鋼製格子ふたを標準とする。GC 型以外のふたを使用する場合には解説を参照のこと。
- ふた掛り部分の寸法はますふたに GC 型を使用した場合のものを表示している。したがって、GC 型以外のものを使用する場合には図中の () 書きしている箇所を修正する必要がある。詳細については解説を参照のこと。
- 基礎材の使用材料を図中 () 内に明記すること。
- 底版上面から流出パイプの入口までの高さ h 2 は、現場の状況に合わせて決定するものとするが、少なくとも 15cm 程度は確保すること。
- コンクリート量は、流入・流出のための側こう類・パイプ類による減少量、および GC 型以外のますふたを使用した時の調整量を考慮していない。したがって、これが決定されたもの、必要に応じてコンクリート量を補正し、() 内の前部に記入するものとする。
- 型枠面積は、側壁を先行し底版を後施工する施工方法を考えて計上してある。
- ます本体は、無筋コンクリートとしてあるが必要に応じて補強鉄筋を考慮すること。

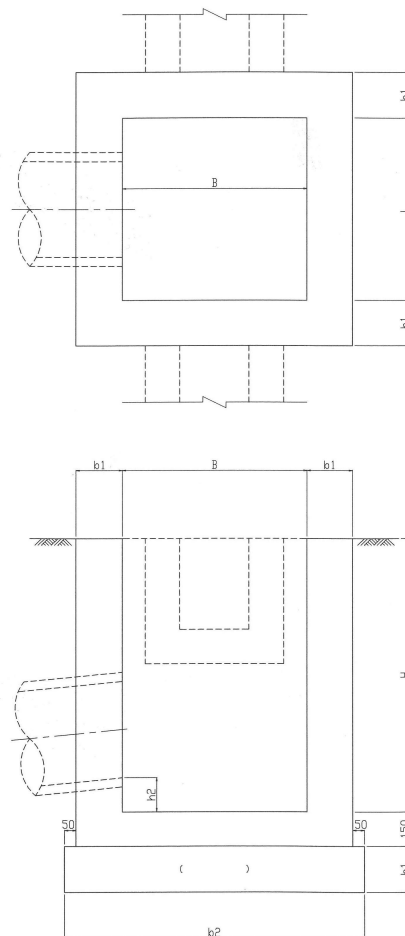
設計条件

コンクリート設計基準強度	ます	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$
--------------	----	-------------------------------

01-HM-04 (G2-B()-L()-H())-H12
(型) (幅) (長さ) (深さ) (制定年度)

側こうー集水ます

G2 型



G2型（集水ます）寸法および材料表

記号	寸法			表			材		表			備	要		
	B	L	H	b1	b2	h1	h2	コン	リット	型	鉄			基	礎
G2-B500-L500-H700	500	500	700	150	900	150		(0.369)		4.420	0.810				
G2-B500-L500-H800	500	500	800	150	900	150		(0.408)		4.940	0.810				
G2-B500-L500-H900	500	500	900	150	900	150		(0.447)		5.460	0.810				
G2-B500-L500-H1000	500	500	1000	150	900	150		(0.486)		5.980	0.810				
G2-B500-L500-H1200	500	500	1200	200	1000	200		(0.794)		7.560	1.000				
G2-B500-L500-H1400	500	500	1400	200	1000	200		(0.906)		8.680	1.000				
G2-B500-L500-H1600	500	500	1600	200	1000	200		(1.018)		9.800	1.000				
G2-B500-L500-H1800	500	500	1800	200	1000	200		(1.130)		10.920	1.000				
G2-B500-L500-H2000	500	500	2000	200	1000	200		(1.242)		12.040	1.000				
G2-B600-L600-H800	600	600	800	150	1000	150		(0.482)		5.700	1.000				
G2-B600-L600-H900	600	600	900	150	1000	150		(0.527)		6.300	1.000				
G2-B600-L600-H1000	600	600	1000	150	1000	150		(0.572)		6.900	1.000				
G2-B600-L600-H1200	600	600	1200	200	1100	200		(0.918)		8.640	1.210				
G2-B600-L600-H1400	600	600	1400	200	1100	200		(1.046)		9.920	1.210				
G2-B600-L600-H1600	600	600	1600	200	1100	200		(1.174)		11.200	1.210				
G2-B600-L600-H1800	600	600	1800	200	1100	200		(1.302)		12.480	1.210				
G2-B600-L600-H2000	600	600	2000	200	1100	200		(1.430)		13.760	1.210				
G2-B700-L700-H900	700	700	900	150	1100	150		(0.609)		7.140	1.210				
G2-B700-L700-H1000	700	700	1000	150	1100	150		(0.660)		7.820	1.210				
G2-B700-L700-H1200	700	700	1200	200	1200	200		(1.046)		9.720	1.440				
G2-B700-L700-H1400	700	700	1400	200	1200	200		(1.190)		11.160	1.440				
G2-B700-L700-H1600	700	700	1600	200	1200	200		(1.334)		12.600	1.440				
G2-B700-L700-H1800	700	700	1800	200	1200	200		(1.478)		14.040	1.440				
G2-B700-L700-H2000	700	700	2000	200	1200	200		(1.622)		15.480	1.440				
G2-B800-L800-H1000	800	800	1000	150	1200	150		(0.752)		8.740	1.440				
G2-B800-L800-H1200	800	800	1200	200	1300	200		(1.176)		10.800	1.690				
G2-B800-L800-H1400	800	800	1400	200	1300	200		(1.336)		12.400	1.690				
G2-B800-L800-H1600	800	800	1600	200	1300	200		(1.496)		14.000	1.690				
G2-B800-L800-H1800	800	800	1800	200	1300	200		(1.656)		15.600	1.690				
G2-B800-L800-H2000	800	800	2000	200	1300	200		(1.816)		17.200	1.690				
G2-B900-L900-H1200	900	900	1200	200	1400	200		(1.310)		11.880	1.960				
G2-B900-L900-H1400	900	900	1400	200	1400	200		(1.486)		13.640	1.960				
G2-B900-L900-H1600	900	900	1600	200	1400	200		(1.662)		15.400	1.960				
G2-B900-L900-H1800	900	900	1800	200	1400	200		(1.838)		17.160	1.960				
G2-B900-L900-H2000	900	900	2000	200	1400	200		(2.014)		18.920	1.960				
G2-B1000-L1000-H1200	1000	1000	1200	200	1500	200		(1.446)		12.960	2.250				
G2-B1000-L1000-H1400	1000	1000	1400	200	1500	200		(1.638)		14.880	2.250				
G2-B1000-L1000-H1600	1000	1000	1600	200	1500	200		(1.830)		16.800	2.250				
G2-B1000-L1000-H1800	1000	1000	1800	200	1500	200		(2.022)		18.720	2.250				
G2-B1000-L1000-H2000	1000	1000	2000	200	1500	200		(2.214)		20.640	2.250				
G2-B1100-L1100-H1400	1100	1100	1400	200	1600	200		(1.794)		16.120	2.560				
G2-B1100-L1100-H1600	1100	1100	1600	200	1600	200		(2.002)		18.200	2.560				
G2-B1100-L1100-H1800	1100	1100	1800	200	1600	200		(2.210)		20.280	2.560				
G2-B1100-L1100-H2000	1100	1100	2000	200	1600	200		(2.418)		22.360	2.560				
G2-B1200-L1200-H1400	1200	1200	1400	200	1700	200		(1.952)		17.360	2.890				
G2-B1200-L1200-H1600	1200	1200	1600	200	1700	200		(2.176)		19.600	2.890				
G2-B1200-L1200-H1800	1200	1200	1800	200	1700	200		(2.400)		21.840	2.890				
G2-B1200-L1200-H2000	1200	1200	2000	200	1700	200		(2.624)		24.080	2.890				
G2-B1300-L1300-H1600	1300	1300	1600	200	1800	200		(2.354)		21.000	3.240				
G2-B1300-L1300-H1800	1300	1300	1800	200	1800	200		(2.594)		23.400	3.240				
G2-B1300-L1300-H2000	1300	1300	2000	200	1800	200		(2.834)		25.800	3.240				
G2-B1400-L1400-H1600	1400	1400	1600	200	1900	200		(2.534)		22.400	3.610				
G2-B1400-L1400-H1800	1400	1400	1800	200	1900	200		(2.790)		24.960	3.610				
G2-B1400-L1400-H2000	1400	1400	2000	200	1900	200		(3.046)		27.520	3.610				
G2-B1500-L1500-H1800	1500	1500	1800	200	2000	200		(2.990)		26.520	4.000				
G2-B1500-L1500-H2000	1500	1500	2000	200	2000	200		(3.262)		29.240	4.000				

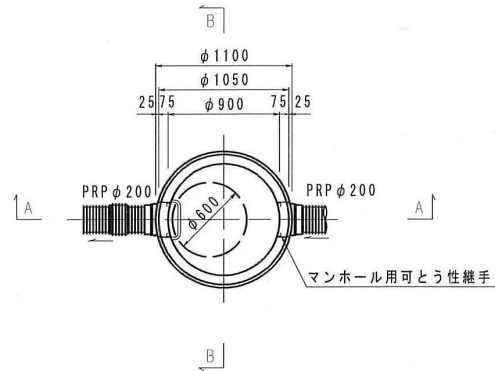
注意事項

1. G2型に用いるふたは、編鋼板あるいはふたなしとすることを標準とする。
2. ますの深さが1mを超える場合には足掛金具を設けるのが望ましい。
3. 基礎材の使用材料を図中()内に明記すること。
4. 底板上面から流出パイプの入口までの高さh2は、現場の状況に合わせて決定するものとするが、少なくとも15cm程度は確保すること。

5. コンクリート量は、流入・流出のための側こう類・パイプ類による減少量は考慮していない。したがって、これらが決定されたのち、必要に応じてコンクリート量を補正し、()の前面に記入するものとする。
6. 型枠面積は、側壁を先行し底版を後施工する施工方法を考えて計上してある。
7. ます本体は、無筋コンクリートとしてあるが必要に応じて補強鉄筋を考慮すること。

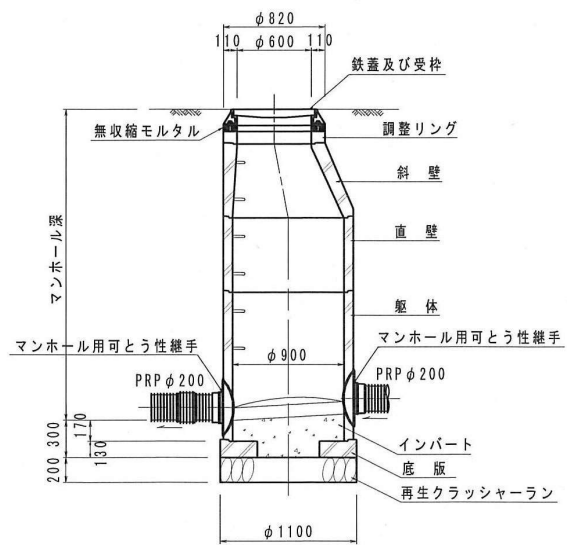
1号マンホール標準図

平面図

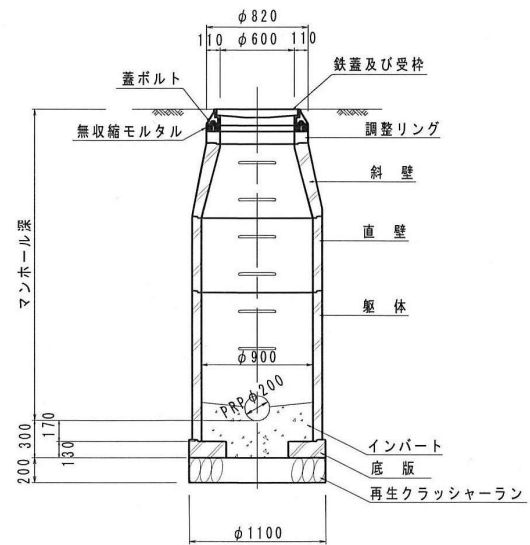


※ 可とう性継手はレベル2地震動に対応した部材を用いること。

A-A 断面図

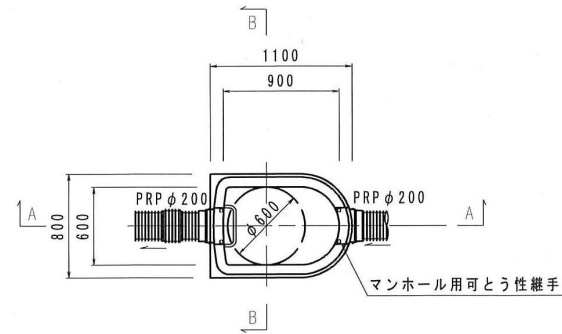


B-B 断面図



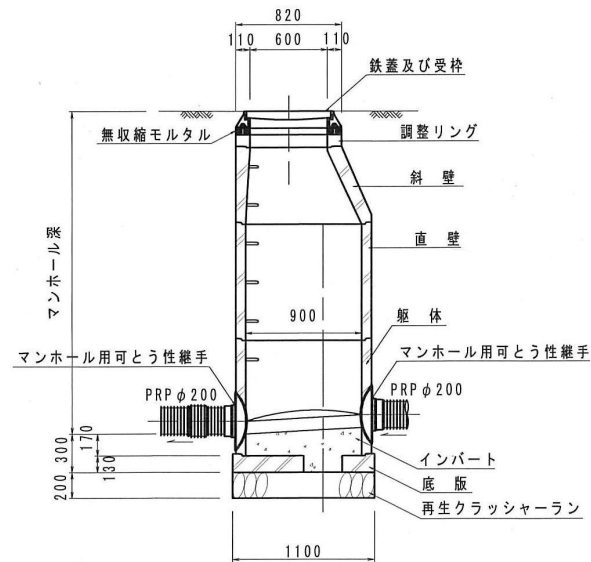
楕円号マンホール標準図

平面図

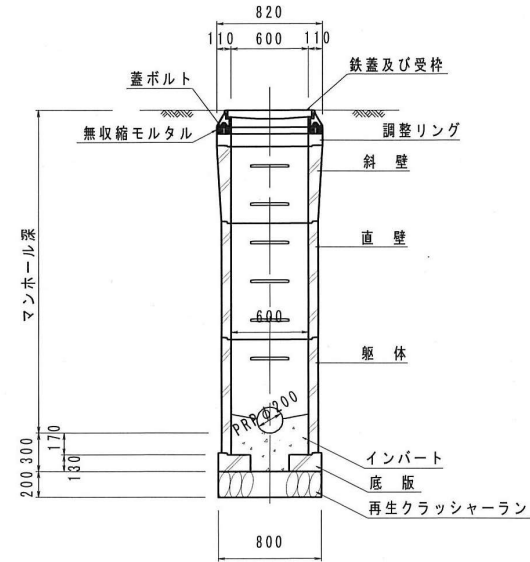


※ 可とう性継手はレベル2地震動に対応した部材を用いること。

A-A 断面図



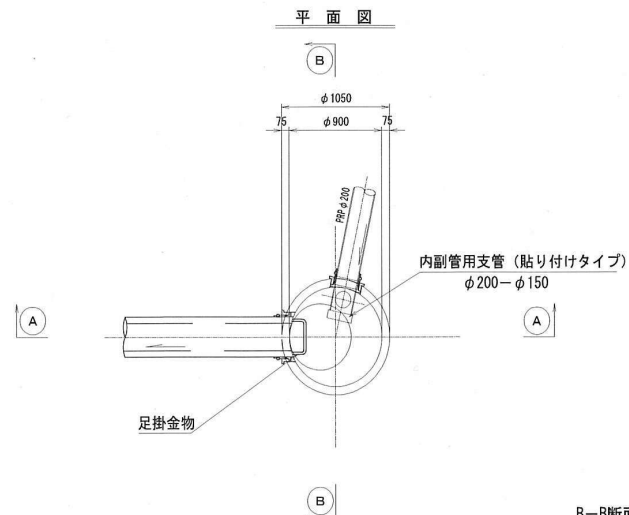
B-B 断面図



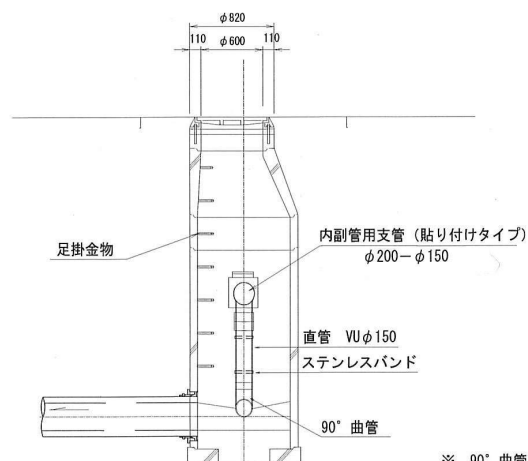
内副管構造図（参考）

（本管PRP $\phi 200$ を内副管で1号人孔に流入させる場合）

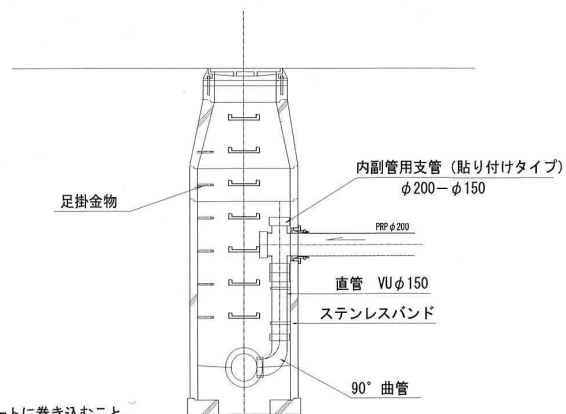
平面図



A-A断面図



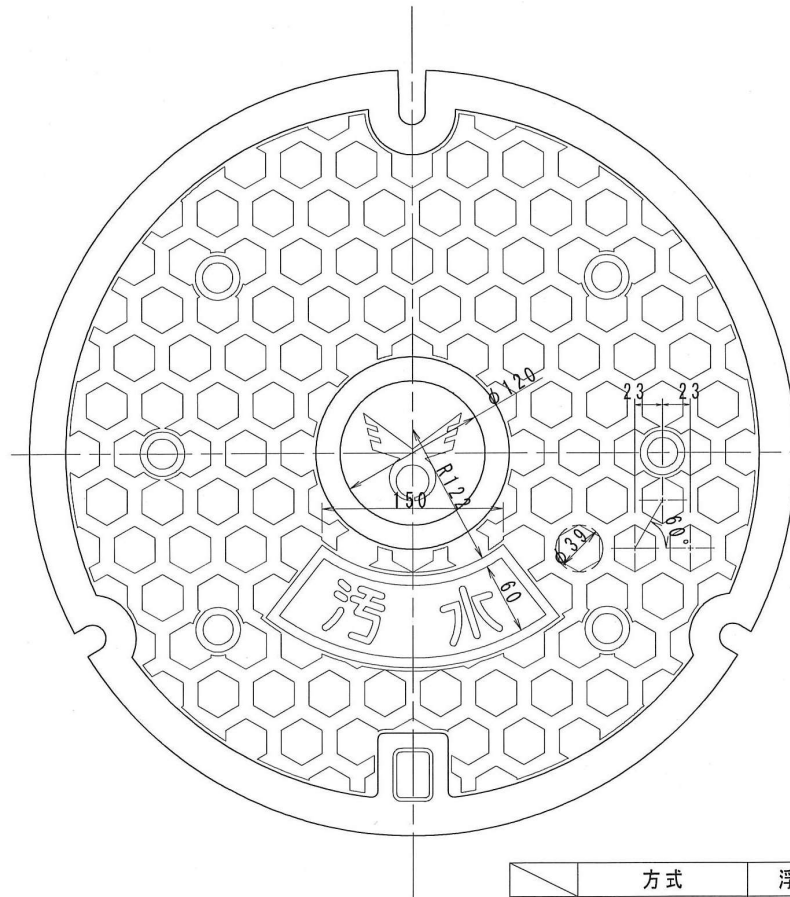
B-B断面図



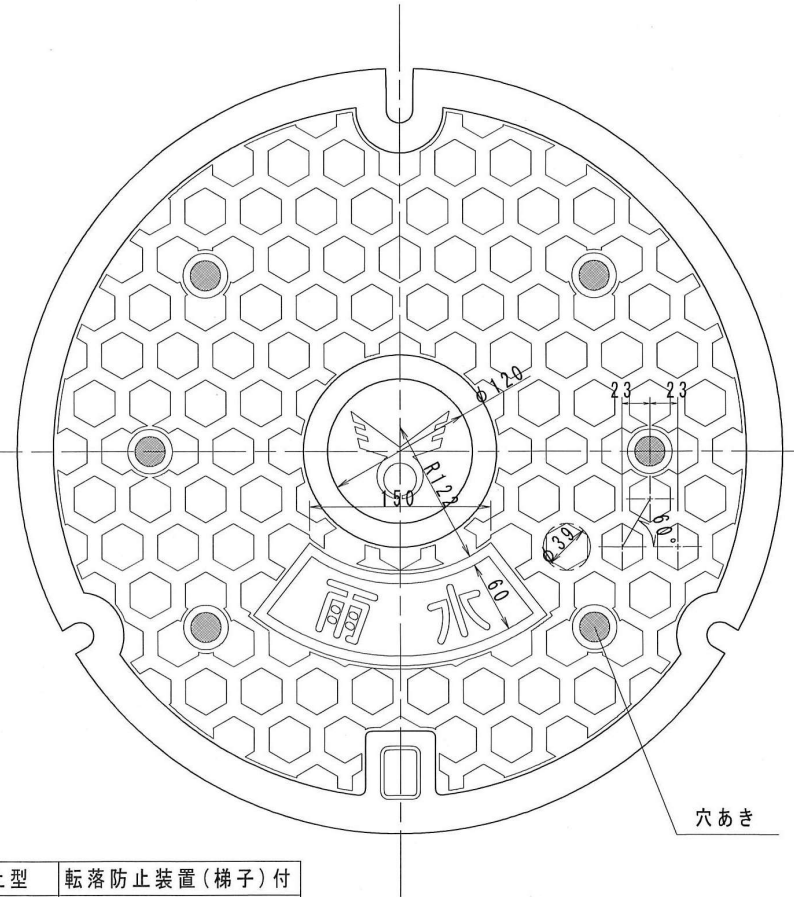
※ 90° 曲管は1/2 ϕ 以上をインパートに巻き込むこと。

橿原市型 グラウンドマンホール標準図

① T-25 $\phi 600$ (汚水用)



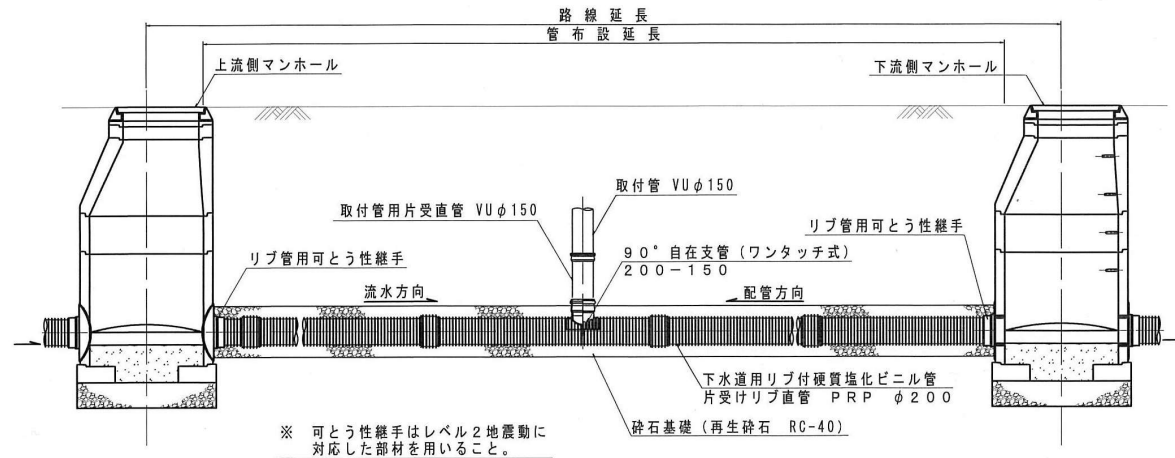
② T-25 $\phi 600$ (雨水用)



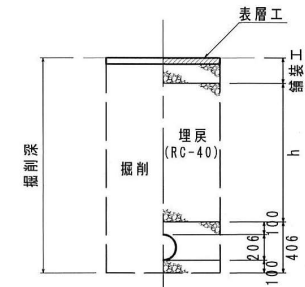
	方式	浮上防止型	転落防止装置(梯子)付
①	直接蓋方式	○	○
②	直接蓋方式	○	○

本管施工標準図

本管（硬質塩化ビニル管）布設標準図



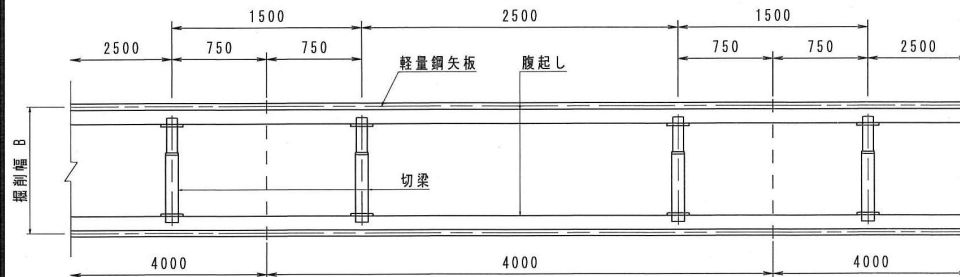
土工標準図



※ 舗装構成及び面積は、道路管理者の指示に従うこと。

土留工標準構造図

平面図

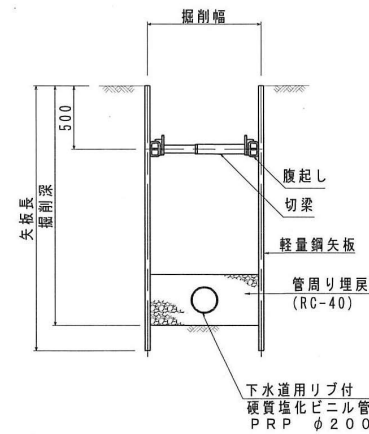


建て込み矢板工（軽量鋼矢板）

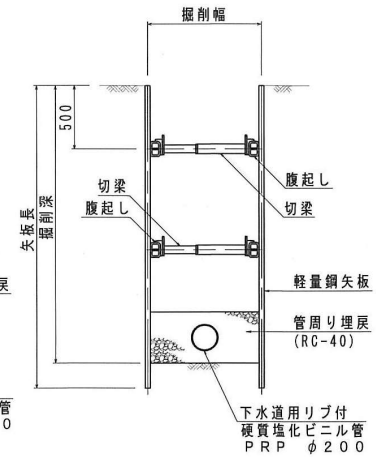
種目	掘削深 (m)	支保工
矢板長 (m)		
1.50	~ 1.300	1 段
2.00	1.301 ~ 1.800	1 段
2.50	1.801 ~ 2.300	2 段
3.00	2.301 ~ 2.800	2 段
3.50	2.801 ~ 3.300	2 段

※ 掘削深1.50m以下の場合で、家屋等に影響がないと判断される区間は、素掘りとする。

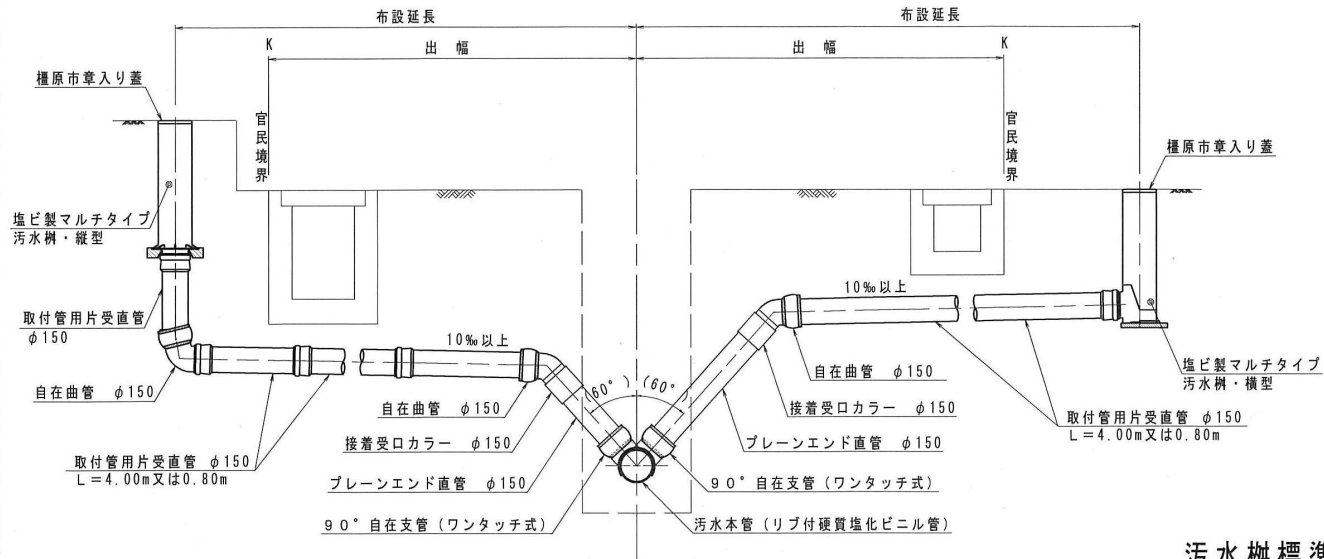
支保工 1 段



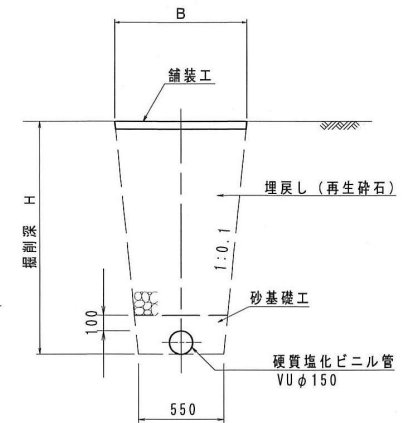
支保工 2 段



取付管布設標準図



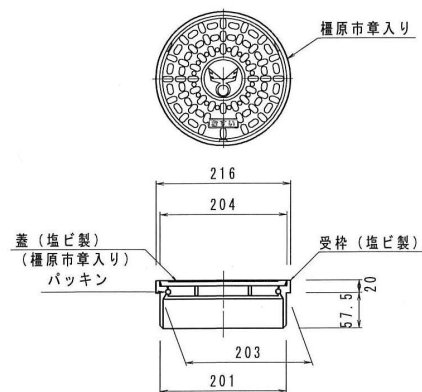
取付管掘削標準図



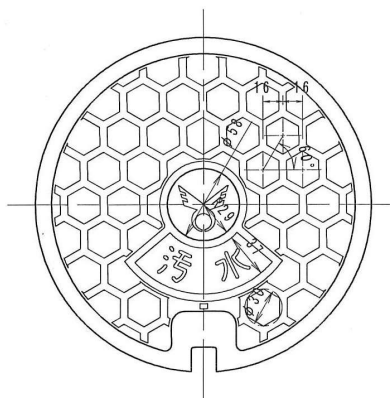
汚水桝標準図

※流入管底が1.5mを超える場合は、公共ますは1号人孔とする。

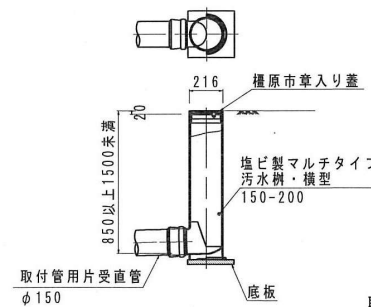
塩ビ製蓋



φ200防護蓋



横型



縦型

